

# ワーク・ライフ・バランス事業【新潟県新発田市】

## 地域の実情と課題

- 女性の労働率は全国平均を若干上回っているものの、M字カーブを描き、結婚、出産、子育てにより離職する女性が多い。
- 女性の管理的職業従事者の割合が低い状況にある。
- 平成29年に実施した市民意識調査によると「男は仕事、女は家庭」という、考え方について3割の人が賛成と考えており、性別による固定的役割分担意識が根強く残っている。

## 事業の特徴

- ワーク・ライフ・バランス推進の必要性や働きやすい職場づくりのため、企業経営者等を対象として、働き方改革セミナーを開催した。

## 事業の効果

- コロナウイルスの影響で、事業の中止となったが、事業の準備等を通じ、関連団体との連携が行えた
- ワーク・ライフ・バランスセミナーの参加者アンケートを実施した結果、「有意義であった」「まあまあ有意義であった」が94.5%で参加者満足度は高かった。また、91.7%が今後のワーク・ライフ・バランスや女性活躍について参考になったと回答しており、理解を深めることにつながった。

## 目的・目標

女性の活躍推進は、地域活動等に多彩なアイデアをもたらし、企業においては、生産性の向上や優秀な人材の確保が期待される。市民や企業に対して、ワーク・ライフ・バランスの普及啓発を行い、女性活躍を推進する。

### 【事業目標】

- ワーク・ライフ・バランス事業に関する参加者数  
110人 → 45人

### 【事業KPI】

- 参加者満足度 70% → 94.5%

## 連携団体

新発田市男女共同参画推進団体懇談会(加盟10団体)、ハローワーク新発田、新発田商工会議所、紫雲寺商工会、豊浦商工会胎内市・聖籠町(新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏連携協定市町)

## 今後の課題

- 働く場における女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスの促進を図るため、企業や事業所の経営者等に意識啓発へのセミナーの開催や女性向けの研修を検討する。
- 関係団体と連携しながら、参加者が参加しやすい実施方法や研修内容検討する。
- 今後も、女性とその能力と個性を十分に発揮できるような取組を推進していきたい。

